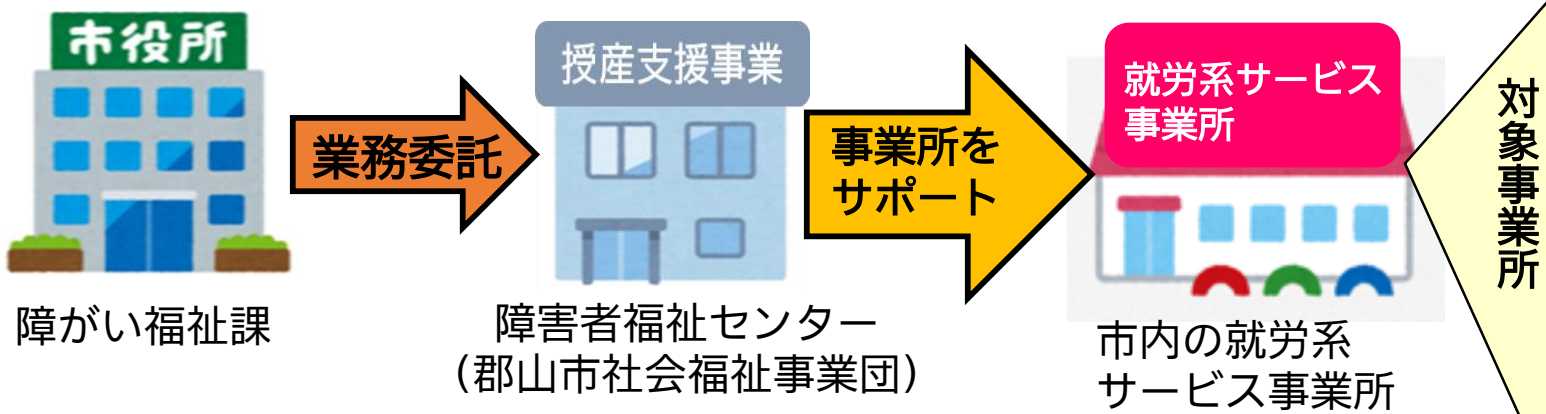


【障害者授産支援事業について】

障がい者が地域社会に参加し、自立した生活を営めるよう「製品等の開発、販促」「就労機会の創出」など、授産事業の支援体制を拡充し、障がい者就労をサポートする。 ※「授産」とは、障がい者がそれぞれの能力を活かして行う、ものづくりや作業の総称

<事業概要>



効果

- ・障がい者の工賃と就労意欲の向上、社会参画の促進
- ・授産支援施設の機能強化及び支援の質向上

市内の就労系サービス事業所の現状(2024.9.1 現在)

サービス種別	施設数 (総定員数)	うち授産実施施設数 (総定員数)
生活介護	26 (585人)	16 (242人)
就労移行	12 (184人)	3 (28人)
就労継続支援A型	7 (117人)	6 (97人)
就労継続支援B型	36 (840人)	27 (770人)
地域活動支援センター	8 (450人)	6 (150人)
合計	89 (2,176人)	58 (1,287人)

【授産支援事業のサポート状況について】

令和6年度のサポート状況については、令和6年8月末現在のサポート件数は**158件**であった。

※授産支援担当職員が**2名体制**となり、効率的にサポートすることができるようになった。（令和5年度の**年間サポート件数は137件**）

サポート区分	令和5年度 サポート件数 (年間)	令和6年度 サポート件数 (8月末時点)	令和6年度 主なサポート内容
技術指導、相談支援	77	86	・事業所が苦慮する製品作成を授産担当職員が試作 ・各事業所の課題の聞き取り及び助言 ・課題解決に向けた研修会等を検討
関係団体との連携	16	21	・共同受注（敬老記念品封入作業）に21事業所が参加
イベント参加支援	26	25	・今年度、新たに2件の新規イベントに参加 ・イベントの参加事業所の募集、管理調整
販売、PR方法	12	16	・新たな製品作成のための専門家派遣等を実施 ・販促用POP作成等の研修会の開催を検討
農業者、企業等 マッチング	6	10	・農福連携関連事業所の見学を実施 ・就労支援部会等への参加により関係事業所との情報共有
インターネット、 SNS	—	0	・授産支援事業としてXアカウントを作成済み
合計	137	158	